

口加だより



平成26年7月31日発行
長崎県立口加高等学校
第4号

あやめが丘の窓から

「この夏、自分を見つめ直し、具体的に動く」

校長 尾崎 健次

“Ask not what your country can do for you. Ask what you can do for your country.”

→ “Ask not what other people can do for you. Ask what you can do for them.”

上にするした上段の英文は、かの有名な第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディ(John F. Kennedy)が、大統領就任演説の折、アメリカ国民に訴えかけた一節です。直訳すると、「国家があなたのために何をしてくれるかを問うのではなく、あなたが国家のために何ができるかを自分自身に問うてほしい」、という日本語になります。下段の英文は、少し単語を差し替えてみました。意識すると、「自分以外の他の誰かが何かをしてくれるのを待つのではなく、あなたが自分以外の人に何ができるかを考えてみよう」、という意味になります。

この夏を、自分を見つめ直す時機にしてもらいたい。自分の思い通りにならない時。予想した成果が得られない時。人間は、つい、理由や責任を他に求めがちです。そこで、一呼吸してください。自分に何か足りないのでは。かかわりや取組に甘さがあるのでは。そんな風に考えると、見え方や見方が変わってきます。自分をしっかり見つめ直すことが必要です。できそうなことは何か。まずは、自分で意識しないと、何事も始まりませんし、何事も変わりません。

意識の次は、具体的な行動です。ぼんやりとしたものではなく、はっきりとしたもの。例えば、この夏の30日間で、英単語を1000語マスターする。日本語を英語に変換するのは、まだ無理。だから、英単語が読めるようになり、日本語に変換できるようになる。数学の問題を1日に1題、とにかく30題を自分の力で解く。部活動であれば、夏休み中のシュート練習、50%の確率で決める。練習後に30本は打って帰る。家で素振りを100回するなど。そんなふうに、具体的に動くことです。とにかく、具体的に動くことが大事です。

最後は、「やり遂げた。できた。できるようになった」、という自覚です。自分で感じとることが大切です。自分以外の人から何かをしてもらおう。それはそれでとってもありがたいことで、尊いことです。しかしながら、常にしてもらわなければならないわけにはいきません。自分の五感や体全体で何かを感じとりながら、後退したり前進したりするしかありません。

夏が終わった段階で、「自分をしっかり見つめ直した」、「たった一つだけ、具体的にやり遂げた」、「何か自信らしきものをつかみとれた」、と言える自分にしてください。

ひとには、できることと、できないことがある。

できるひとをうらやむより、できないことをなげくより、

できることを精一杯、できることに感謝しながら。

(「一日一語 幽石の言葉あり 花心草想」から)

8月 行事予定

8/1(金)	1・2年補習終了	8/11(月)	3年補習中断(~17日)
8/2(土)	対外マーク模試(3年) 2年学習合宿(~4日)	8/16(土)	長崎県バレーボール協会長杯(~17日)
	バレー:島原市バレーボール協会長杯(~3日) 美術部:デッサン大会(~4日)	8/18(月)	授業設定日 全学年午前授業、午後:3年補習(~22日)
8/3(日)	対外マーク模試(3年)	8/22(金)	陸上:九州選手権大会(~24日)
8/4(月)	3年補習(~9日) 1年学習合宿(~6日)	8/23(土)	ハンド:地区新人戦 ソフトテニス:島原大会(~24日)
8/5(火)	オープンスクール	8/25(月)	授業設定日 1年進路ガイダンス 2年出張講座 3年授業 3年生創民間講師
8/7(木)	成人大学講座② JRCトレーニングセミナー(生徒会) (~8日)		
8/9(土)	登校日(平和学習) 体育祭班別集会 午後:3年補習	8/26(火)	授業設定日(1日日課 体育祭練習) (~29日)
8/10(日)	陸上:国体予選(~11日)	8/28(木)	成人大学講座③

生徒会立会演説会



7月3日(木)に生徒会演説会が行われました。生徒会長に2年3組の林田玲一君、副会長に1年1組の宮田翔平君、2年1組の加藤風音さんが立候補しました。立会人の応援演説のあと、それぞれが意気込みを熱く語りました。

全国大会出場者壮行式等

一学期終業式

7月18日(金)



7月18日(金)に一学期の終業式が行われました。尾崎校長から一学期の生活の振り返りと夏休みの過ごし方について講話がありました。

7月18日の終業式に先立ち、夏に行われる全国大会に出場する陸上部6名、放送部1名の壮行式が行われました。また合わせて、7月28・29日に行われる吹奏楽コンクールでの演奏曲2曲を吹奏楽部が演奏しました。

各大会でのそれぞれの活躍が期待されます。

生徒指導部より

生徒指導部主任 上野 陽一

まもなく夏休みに入りますが、この時期は、学校生活の後半に向けて目的を明確にして取り組み有意義に過ごせば子供たちが大きく成長する機会です。一方、目的をしっかり持たず気の緩みがあると様々な問題行動の危険性が高まります。

保護者の方々は、夏休みだからと子供の行動を大目に見たり、見逃すことがないように、普段以上に子供の行動を把握するとともに、子供自身に規則正しい生活を心掛けさせるように、気を引き締めて子供を見守ることが大切です。

最近では、スマートフォンから無料通信アプリを利用し、相手と実際に会った女子校生が殺されるという痛ましい事件が熊本で起きています。人ごとではないと感じます。見知らぬ相手と知り合い、実際に会うことが絶対に無いよう注意が必要です。

また、これも最近ですが、脱法ドラッグというものが出回り、それを使用して暴走事故を起こすという事故が増えています。これも人ごとではなく、どういう手口で入ってくるかわかりません。知識を持ち、絶対に使用しないよう細心の注意をしてください。

<事件コラム>

OH25年4月に、25歳男性(会社員)が、インターネット電話サービスで知り合った15歳の女子高校生に自己の携帯電話のカメラ機能で女子高校生の裸体を撮影して、児童ポルノを製造し、本年1月に逮捕された。

OH26年3月に、28歳男性(契約社員)が、携帯サイトを通じて知り合った16歳の女子高校生に駐車した車の中で、みだらな行為をし、本年6月に逮捕された。

校内スポーツ大会



7月17日(木)に校内スポーツ大会が開催されました。当日は雲一つない晴天で、絶好のスポーツ日和となりました。バスケットボール(男)、サッカー(男)、バレーボール(女)、ドッジボール(女)の4種目に分かれ、各クラスが優勝を目指して競い合いました。

試合中の表情は真剣そのもので、好プレーが飛び出すたびに、会場は歓声に包まれました。試合が終わるとどのクラスも笑顔いっぱい、クラスの親睦を深めるよい機会になりました。



結果一覧

<バスケットボール>
第1位: 3年4組
第2位: 3年2組

<バレーボール>
第1位: 2年1組
第2位: 3年3組

<サッカー>
第1位: 2年1組
第2位: 2年3組

<ドッジボール>
第1位: 3年3組
第2位: 2年4組



高校野球全校応援

7月14日(月)

7月14日(月)にビックNスタジアムで行われた第96回全国高校野球選手権大会長崎大会の1回戦を全校応援に行きました。あいにくの天気ではありましたが、仲間たちの普段とは違う姿に力もらい、全校一丸となって応援しました。



☆大会結果☆

1回戦: 口加高校 2-0 松浦高校 (長崎・ビックN球場)
2回戦: 口加高校 2-9 波佐見高校 (佐世保球場)

☆5月に行われた野球部保護者懇談会の中で、毎年恒例となりました野球部への用品寄贈を本年度も行っていただきました。今年は老朽化していたバックネットを三枚寄贈していただきました。今年も寄贈いただき本当にありがとうございます。大切に使用していただき、練習に励みたいと思います。

★今月の生活創造コース&1年生家庭科の取り組み★

3年生

21日(月)家庭科技術検定 食物1級
26日(土)家庭科技術検定 和服1級



2年生

12日(金)乳幼児親子交流学習



1年生

16日(水)乳幼児ふれあい体感事後学習
講師 中村まり子先生

3年生活創造コースの永川ほのかさんが「全国子どものための愛情弁当コンテスト」において優良賞をいただきました。